

# いせ



第79号

令和7年5月1日号

発行／伊勢市議会  
編集／議会のあり方調査特別委員会  
広報広聴検討分科会

## 市議会だより

題字 有緞小学校6年 河北 莉々加 さん



### 主な記事

- 3月定例会の概要 ..... 2ページ
- 予算特別委員会の概要 ..... 3～5ページ
- 市政を問う（議案質疑・一般質問）..... 8～10ページ
- 市議会と市民との意見交換会を実施 ..... 12ページ

### 「五十鈴川の水面に映る夜桜」

宇治中之切町の西岡加奈江さんにご投稿いただきました。

撮影日 令和6年4月5日

～西岡加奈江さんのコメント～  
水面に綺麗に映った桜がとても素敵で感動しました。

# 令和7年 3月定例会

# 令和7年度 各会計予算を可決

## 3月定例会の概要

令和7年3月市議会定例会は、2月25日から3月24日までの28日間の会期で開催しました。

今定例会では、令和7年度予算や令和6年度補正予算をはじめとする54議案が提出され、本会議、予算特別委員会、各常任委員会において慎重に審議した結果、各議案を原案どおり可決・同意しました。



本会議での市長提案説明（2月25日）

その他、請願1件を継続審査とし、発議2件を可決しました。

3月定例会提出議案の議決結果は、6〜7ページをご覧ください。

また、3月3日の本会議では、5人の議員が議案質疑、一般質問を行いました。

議案質疑・一般質問の詳細は、8〜10ページをご覧ください。

なお、3月24日の本会議において、「令和7年度伊勢市一般会計予算」外2件について、また「小中学校給食無償化を求める請願」を継続審査とすることについて、「反対討論がありました。」

## 当初予算の概要

令和7年度  
伊勢市一般会計予算総額  
607億5300万円

令和7年度予算は、前年度予算と比較して10・6%（58億400万円）の増額となりました。

増額の主な要因は、社会保障関係費が依然として高水準で推移していること、また、物価高騰に関連して、事業実施に必要な経費が増加傾向にあることによるものです。

令和7年度の重点施策として、「こども・若者」次世代の育成・支援、「御遷宮」伝統・文化の継承と機会の活用、「地域の持続」持続可能なまちの基盤づくりの3つを掲げ、取り組むための予算編成が行われました。

伊勢市  
令和7年度  
当初予算

まちづくりの取組方針  
～笑子・幸齢化のまちづくり～  
子どもたちの笑顔があふれ、幸せに年齢を重ねられるまちづくり

3つの視点  
ワクワクドキドキ！  
チャレンジ！  
サステナブル！

## 3つの重点施策

3つの重要課題について、全庁を挙げて重点的に取り組みます

**こども・若者**  
次世代の育成・支援

**御遷宮**  
伝統・文化の継承と  
機会の活用

**地域の持続**  
持続可能なまちの  
基盤づくり

## 政策分野

- 自治・人権・文化
- 教育
- 環境
- 医療・健康・福祉
- 防災・防犯・消防
- 産業・経済
- 都市基盤
- 市役所運営

市制20周年



20周年の祝賀事業や、次の20年に向けた新たな取組等を進めます

## 横断的に取り組むテーマ

- スマートシティの推進
- 防災・減災対策
- 物価高騰対策

3月定例会で審議した  
主な議案の内容

令和6年度補正予算

令和6年度伊勢市一般

会計補正予算(第10号)

▲2億1533万1千円

通常の最終的な計数整理に伴う補正予算を計上した  
もの。

条例

伊勢市福祉医療費の助成  
に関する条例の一部改正

こどもの医療費助成の対象および窓口負担が無料となる対象を拡大するため、  
条例を改正しようとするもの。

こども医療費の助成対象期間は、15歳到達後の年度末までとしているところ、  
18歳到達後の年度末まで拡大する。

施行期日

令和7年9月1日

3月定例会日程

2月

25日・本会議

(議案の提案説明等)  
。全員協議会

3月

3日・議会運営委員会

。本会議(委員会審査  
付託・一般質問等)

。予算特別委員会  
(全体会)

6日・予算特別委員会

分科会審査  
(3月6日～12日)

。産業建設分科会

7日・産業建設分科会

10日・教育民生分科会

11日・教育民生分科会

12日・総務政策分科会

14日・産業建設委員会

17日・教育民生委員会

18日・総務政策委員会

19日・予算特別委員会

(全体会)

24日・議会運営委員会

。本会議(議案採決等)

。教育民生委員会

。総務政策委員会

予算特別委員会を設置

3月3日の本会議において、「令和7年度伊勢市一般会計予算」外8件を詳細に審査するために予算特別委員会を設置し、「総務政策分科会」、「教育民生分科会」および「産業建設分科会」の3つの分科会を設けました。

その上で、一般会計、各特別会計および各企業会計の令和7年度予算について、3月6日から12日の5日間、それぞれの分科会を開催し、審査しました。

各分科会審査の詳細は、4～5ページをご覧ください。



予算特別委員会の辻委員長(左)と藤原副委員長(右)



予算特別委員会・総務政策分科会  
(令和7年3月12日)



予算特別委員会・教育民生分科会  
(令和7年3月10日)



予算特別委員会・産業建設分科会  
(令和7年3月6日)

分科会の日程

3月

- 6日・産業建設分科会
- 7日・産業建設分科会
- 10日・教育民生分科会
- 11日・教育民生分科会
- 12日・総務政策分科会

審査の結果

賛成多数で可決すべしと決定

- ・一般会計
- ・国民健康保険特別会計
- ・介護保険特別会計

全会一致で可決すべしと決定

- ・後期高齢者医療特別会計
- ・観光交通対策特別会計
- ・土地取得特別会計
- ・病院事業会計
- ・水道事業会計
- ・下水道事業会計

予算特別委員会の各分科会審査において、意見のあった主な項目を掲載しています。

予算審査

産業建設分科会（3月6日、7日）

○一般会計

総務費 自転車の交通ルール啓発、コミュニティバスの存続、ライドシェアの課題解決など  
 労働費 <sup>アウトオブキッズニア</sup>Out of KidZania の参加者増大など

農林水産業費 市内農産物の販路拡大、土地改良施設の維持管理、排水機場の遠隔操作化、獣害対策、水産振興など

商工費 伊勢のお店応援商品券、地域おこし協力隊、企業立地促進、神菌工業団地など

観光費 外国人の地域おこし協力隊、サイクリングコース策定調査、インバウンド誘客、観光案内所の改修、観光協会の負担金、伊勢市駅南口トイレの改修、公共交通機関との連携など

土木費 地籍調査、道路整備、河川の浸水対策、まちなかウォークブル推進、無電柱化の推進、住宅・建築物耐震改修、公営住宅の指定管理、空家対策など

○特別会計

・観光交通対策特別会計 宇治浦田の立体駐車場の整備検討

○企業会計

・水道事業会計 漏水率改善、有収率の向上、災害用井戸の利活用など

・下水道事業会計 下水道整備、多額となった繰越工事への指摘など



産業建設分科会（3月6日）



（3月7日）



産業建設分科会の審査結果を報告する品川会長  
（3月19日）

予算審査

教育民生分科会（3月10日、11日）

○一般会計

民生費 民生委員・児童委員、成年後見制度、医療的ケア児等への支援、孤独・孤立対策、働きづらさを抱えた人への就労支援、介護従事者への支援、こども食堂、保育士確保、不登校対策・こどもの居場所づくり、いじめ防止対策の推進、困窮世帯への支援など

衛生費 脱炭素社会の取り組み、妊娠出産支援、不妊不育治療、ごみの減量など

消防費 個別避難計画の作成

教育費 学習支援、小中学校適正規模化・適正配置基本計画、読書活動、部活動の地域移行、学校給食室の整備、<sup>インクルーシブスポーツ</sup>インクルーシブスポーツなど

○特別会計

・国民健康保険特別会計 保険料の負担軽減

・介護保険特別会計 認知症施策、介護事業所への支援など

○企業会計

・病院事業会計 人材確保、安定経営と質の高い医療の提供



教育民生分科会（3月10日）



（3月11日）



教育民生分科会の審査結果を報告する野崎会長  
（3月19日）

<sup>アウトオブキッズニア</sup>

※Out of KidZania…子ども達が仕事や社会について幅広く「気づく」ことを目的として開催される地元企業への職業体験プログラム。

※インクルーシブスポーツ…年齢、性別、障がいの有無にかかわらず、誰もが楽しめるスポーツ。

**予算審査**

**総務政策分科会（3月12日）**

○一般会計

**総務費** 会計年度任用職員の処遇改善、自衛隊への募集対象者の情報提供、職員採用、職員研修、外部人材の活用、公益通報制度、広報いせの発行、公開型GISの導入、地方自治体の基幹業務システムの統一・標準化、出会い・結婚支援、ふるさと応援寄附金、いせ市民活動センターの改修、まちづくり協議会、地域活動のデジタル化、いせミライプロジェクト、防犯カメラの設置、書かない窓口、戸籍記載事項への氏名振り仮名表記追加、国勢調査など

**民生費** 非核平和推進、人権講演会

**消防費** 災害ケースマネジメントなど

**教育費** 郷土資料館の整備など



総務政策分科会（3月12日）



総務政策分科会の審査結果を報告する大西副会長（3月19日）

**予算特別委員会（3月19日）・本会議（3月24日）**

3月19日の予算特別委員会全体会で、各分科会の会長から分科会審査の結果の報告と採決がありました。

また、これを受け、3月24日の本会議で、辻孝記予算特別委員会委員長が予算全体の審査結果を報告し、採決の結果、すべて可決されました。



予算特別委員会（3月19日）



本会議(3月24日)



予算特別委員会の審査結果を報告する辻委員長（3月24日）

**予算・決算審査について**

議会のあり方調査特別委員会の政策等検討分科会では、予算・決算審査のあり方について、協議を重ねてきました。現在、「総務政策分科会」、「教育民生分科会」、「産業建設分科会」の3つの分科会をおく、特別委員会（分科会方式）で審査をしていますが、今期（令和7年9月定例会まで）は、現在の分科会方式を継続することとしています。

以降については、来期の議会で決定することとし、現在の政策等検討分科会では、来期の議会では予算・決算審査の審査形態がスムーズに決定できるよう、他の形態も含めて継続して協議し、取りまとめていくこととしています。

◆◆◆ 審議した案件と結果 ◆◆◆

全会一致の案件

〔議案〕

議案番号	案件名	議案番号	案件名
3	令和7年度伊勢市後期高齢者医療特別会計予算	28	伊勢市職員給与条例等の一部改正
5	令和7年度伊勢市観光交通対策特別会計予算	29	伊勢市職員退職手当支給条例の一部改正
6	令和7年度伊勢市土地取得特別会計予算	30	伊勢市市税条例の一部改正
7	令和7年度伊勢市病院事業会計予算	31	伊勢市立公民館条例等の一部改正
8	令和7年度伊勢市水道事業会計予算	32	伊勢市福祉医療費の助成に関する条例の一部改正
9	令和7年度伊勢市下水道事業会計予算	33	伊勢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準に関する条例の一部改正
10	令和6年度伊勢市一般会計補正予算(第10号)	34	伊勢市子ども・子育て支援法に基づく過料に関する条例の一部改正
11	令和6年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	35	伊勢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
12	令和6年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	36	伊勢市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
13	令和6年度伊勢市介護保険特別会計補正予算(第4号)	37	伊勢市国民健康保険条例の一部改正
14	令和6年度伊勢市観光交通対策特別会計補正予算(第4号)	38	伊勢市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
15	令和6年度伊勢市土地取得特別会計補正予算(第1号)	39	いせ市民活動センター条例の一部改正
16	令和6年度伊勢市病院事業会計補正予算(第2号)	40	伊勢市上水道給水条例の一部改正
17	令和6年度伊勢市水道事業会計補正予算(第4号)	41	伊勢市消防団員退職報償金の支給に関する条例の一部改正
18	令和6年度伊勢市下水道事業会計補正予算(第3号)	42	伊勢市離宮の湯の指定管理者の指定
19	伊勢市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	43	いせ市民活動センターの指定管理者の指定内容の変更
20	伊勢市監査委員条例の一部改正	44	南伊勢町との定住自立圏形成協定の変更
21	伊勢市附属機関条例の一部改正	45	市道高向小俣線(宮川橋)橋梁架替事業【令和7年度～令和9年度橋梁架替(下部工)工事(P6～P8橋脚)】の受託事業契約
22	伊勢市子ども・子育て会議条例の一部改正	46	市道の路線の廃止
23	伊勢市子ども家庭支援ネットワーク条例の一部改正	47	市道の路線の認定
24	伊勢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び伊勢市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	48	伊勢市教育長の任命につき同意を求めること
25	伊勢市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	49～52	人権擁護委員の推薦につき意見を聞くこと
26	伊勢市外国語指導助手の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	53	伊勢市消防団員等公務災害補償条例の一部改正
27	市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例及び伊勢市職員等の旅費に関する条例の一部改正	54	令和6年度伊勢市一般会計補正予算(第11号)

〔発議〕

1	伊勢市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正	2	常任委員会の閉会中の継続審査・調査
---	--------------------------	---	-------------------

賛否の分かれた案件

〔議案〕

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
議員名	三野	川口	大西	宮崎	久保	中村	井村	上村	北村	楠木	鈴木	野崎	吉井	野口	岡田	福井	辻	吉岡	品川	藤原	西山	浜口	宿	
議案番号	泰嗣	浩	要一	誠	真	功	貴志	和生	勝	宏彦	豊司	隆太	詩子	佳子	善行	輝夫	孝記	勝裕	幸久	清史	則夫	和久	典泰	
議案番号	案件名												審議結果											
議案第1号	令和7年度伊勢市一般会計予算												賛成多数 原案可決											
	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○
議案第2号	令和7年度伊勢市国民健康保険特別会計予算												賛成多数 原案可決											
	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○
議案第4号	令和7年度伊勢市介護保険特別会計予算												賛成多数 原案可決											
	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○

〔請願〕

令和6年 請願第3号	小中学校給食無償化を求める請願												賛成多数 継続審査											
	○	×	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	△	△	×	

- ・令和6年請願第3号は継続審査とすることに対する賛否を諮りました。
- ・○は賛成、×は反対。浜口議長は通常採決に加わりません。
- ・西山議員は、3月24日の定例会を欠席。

防災訓練を実施



市議会災害対策会議

伊勢市議会では、大規模災害発生時における行動基準をより明確にするため、令和元年に「伊勢市議会業務継続計画（議会BCP）」を制定しました。

議会BCPでは、定期的な防災訓練を実施することとしており、令和7年3月21日および25日に防災訓練を実施しました。

今回の防災訓練は、市内で震度6弱の地震が発生したことを想定し、安否確認、非常通信訓練、市議会災害対策会議の運営訓練を実施しました。

議会日誌

2月

- 3日～4日
  - ・広報広聴検討分科会
  - ・管外行政視察
- 10日
  - ・産業建設委員会
  - ・同協議会
- 12日
  - ・政策等検討分科会
  - ・教育民生委員会
  - ・同協議会
- 13日
  - ・議会運営委員会
  - ・同協議会
- 18日
  - ・議会ICT検討分科会
  - ・議会運営委員会
  - ・同協議会
- 25日
  - ・政策等検討分科会
  - ・3月定例会
- 25日
  - ・各派代表者会議
  - ・広報広聴検討分科会

3月

- 11日
  - ・広報広聴検討分科会
- 14日
  - ・各派代表者会議
  - ・政策等検討分科会
- 18日
  - ・総務政策委員協議会
- 19日
  - ・各派代表者会議
- 21日
  - ・市議会防災訓練
  - （安否確認、非常通信訓練）
- 24日
  - ・議会のあり方調査特別委員会
  - ・広報広聴検討分科会
- 25日
  - ・市議会防災訓練
  - （市議会災害対策会議運営訓練）
- 31日
  - ・産業建設委員会
  - ・総務政策委員協議会

# 市政を問う

## 5人の議員が質問

3月3日	品川 幸久	8ページ
	楠木 宏彦	9ページ
	吉井 詩子	9ページ
	宮崎 誠	10ページ
	川口 浩	10ページ

各議員の掲載記事欄にある二次元コードをスマートフォンやタブレットで読み取るとその議員の動画が視聴できます。

**議案質疑** … 予算、条例等の議会に提出された議案の内容について質問をすること

**一般質問** … 市の事業、諸課題、将来の方針等、市政全般について質問をすること



しながわ ゆきひろ  
**品川 幸久**

(信賞)

**任期最後の年に市長は何に取り組むのか聞きたい**

**答** 次の20年に向けた持続可能なまちの土台づくりに取り組みたい

動画はこちらから



議案質疑

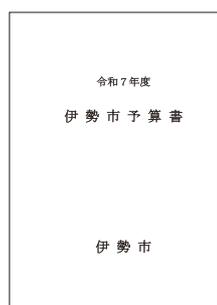
議案第1号

令和7年度伊勢市一般会計予算

**問** 3月定例会初日に市長が所信の一端を述べられた。令和7年は、市長任期の最後の年であり、今までの3年間を振り返り、改めて市長の思いを聞きたい。

**答** 観光分野においては、令和2年に発生した新型コロナウイルスにより、観光地である本市は大きな影響を受けた。観光地でありながら「伊勢にお越しいただくことを控えてください」と呼びかけざるを得なかったことは、苦渋の決断であった。新型コロナウイルス禍が落ち着いてくる中、観光のV字回復、観光地・観光産業の再生・高付加価値化を図るため、観光庁の新たな補助事業を活用し、新たな宿泊施設や飲食店の開業など、地域の事業者と一体となって取り組みを進めていきたい。

**問** 令和7年度予算では、民生費の伸びが非常に大きく、令和3年が204億5600万円、今回が232億4600万円となり、5年間で27億9000万円も



令和7年度伊勢市予算書

増えており、昨年比12億5553万円の増となっている。最後の砦となる年度間における財源の不均衡を調整する財政調整基金について、一時150億円程あったが、今回の残高見込みは38億3395万円となっている。決算を迎えないと分からないが、60数億円になるうかと思われる。今後50億円を切ると予算が組めなくなってしまう心配があるが、その点はどのように考えているのか聞きたい。

**答** 今後は、新たな財政需要に対応していくため、歳入面においては、これまで地道に取り組んできた国・県補助金の獲得に向けた働きかけを継続するとともに、財源確保を図り、また歳出面においては事業効果や優先度を見極め、事業の見直しを進めていきたい。

議案質疑



くすき ひろひこ  
楠木 宏彦

(日本共産党)

民間のマンションへの補助金について、公共  
貢献という点でどのような整理をしているのか

動画は  
こちらから



答 中心市街地の活性化や集約型都市構造への転換  
に貢献するものと考えている

問 民間事業者が行う中心市街地再生事業のC地区への補助金について、金額の内訳を聞きたい。

答 国から約6億9000万円、市から約4億4000万円である。

問 国からの交付税措置を除いて、市の負担はどれだけになるのか。

答 3億5000万円程度となる見込みである。

問 当初予算事業概要書にある収入欄の「その他」とはどのようなものか。

答 4420万円は基金から充当するものである。

問 まちなかウォークアブル推進事業とはどのようなものか。

答 伊勢市駅前商店街において、道路沿いにある小規模な広場を訪れた方がくつろいだり、様々なイベントの開催もできるようなスペースとして整備するものである。

問 原油価格・物価高騰等緊急対策事業について、福祉事業所、医療機関、教育

機関等への支援が1億7300万円、商品券事業に1億8400万円等、国からの交付金を利用して予算化されている。これまでも商品券事業は行われてきたが、効果はどう見ているか。

答 令和5年度は、中小規模店での利用実績は総額の80%程度で、中小事業者への経済的な効果はあったと見ている。

問 市民の家計への効果についてはどう考えているか。

答 事業効果が最適になるように、今後、見極めていきたい。



まちなかウォークアブル社会実験

議案第1号

令和7年度伊勢市一般会計予算

一般質問



よしい うたこ  
吉井 詩子

(公明党)

災害関連死を防ぐためにどのように取り組むのか

動画は  
こちらから



答 平常時と災害時の支援を包括的に考え、推進する

問 スフィア基準を踏まえた「自治体向けの避難所に関する取組指針・ガイドライン」が改訂された。避難所の環境整備について聞きたい。

答 スフィア基準の考え方にできるだけ近づけていきたい。市ではマンホールトイレ整備に取り組んできた。今後、応急用の給水タンク、自動ラップ式トイレ等を揃える予定である。

問 避難行動要支援者の個別避難計画の現在の状況は。

答 令和6年7月時点の作成者数は2284人である。ケアマネジャー等福祉関係者の計画作成への関わりにより、平常時の見守りにもつながっている。

問 「いつも」の支援が「もしも」の支援につながる。重層的支援整備体制や孤独孤立のネットワークをどう災害時の支援につなげるか。

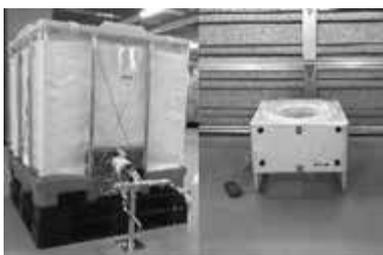
答 先進自治体を参考に、多機関協働、共助の基盤づくり、アウトリーチのスキームを災害時に生かした支援体制を検討していく。

ハラスメント対策について  
問 「全国の消防職場のハラスメントに関する調査」が総務省消防庁からなされた。伊勢市も実態調査をしたか。また独自の調査もしたか。

答 消防庁からの依頼を受けて報告した。また独自にアンケート調査をしている。その結果、ハラスメントを受けたと感じたことがあるという回答が令和5年に41件、令和6年に25件あった。

問 トップがハラスメント撲滅への意思を発信することが大事であるがどのように考えているか。

答 引き続き強い意思を持ってハラスメント撲滅に全力で取り組んでいく。



応急給水タンク(左)  
自動ラップ式トイレ(右)

※スフィア基準…災害や紛争の被災者が尊厳ある生活を営む権利や支援を受ける権利を有すること等を基本理念とする、人道支援活動のための国際的な基準。



みやざき 宮崎

まこと 誠

(新政いせ)

### 運転免許証の自主返納者を含めた交通弱者への支援は

動画はこちらから



**答** 外出支援策と連携し、電動アシスト自転車購入補助による移動支援を行っている

**問** 高齢者および障がいのある方を対象とした「おでかけ支援事業」の現状と課題は。

**答** 令和6年9月末時点で1万2233人の方におでかけ乗車券を交付し、交付率は50・2%。利用率は前年同期と比較し、バスで1.9ポイント、タクシーで2.1ポイント上回っている。利用者からは外出の頻度が増えたとの声もあり、外出機会の拡大につながったと考えている。利用拡大を図るため、令和7年度から、タクシー乗車1回当たりの利用上限を現行の300円から500円へ拡充していく。



自動運転バス・日本版ライドシェアの案内

**問** 引き続き検討を進めていく。公共交通安全白地帯、過疎化地域におけるグリーンスローモビリティ（通称グリスロ）や、自動運転技術を活用した実証実験を通じて、おでかけ支援事業を強化する考えは。

**答** グリスロについては、脱炭素、環境に優しい乗り物として活用する自治体もあるが、コスト高や、低速、風雨に弱い等のデメリットから現時点では活用段階でない。一方、自動運転技術については、運転手が必要としないレベル4での運行が確立されれば、移動手段の中心的な役割を担う技術になると考えている。昨年内宮周辺で行った実証実験や他市町での結果を検証し、今後関係機関と連携しながら取り組んでいきたい。

一般質問

かわぐち 川口

ひろし 浩

(日本共産党)

### 3年連続で国民健康保険料を引き上げる理由は

動画はこちらから



**答** 被保険者が年々減少し、一人当たりの医療費も増加していることが理由である

**問** 令和7年度の保険料は、当初予算ベースで1世帯当たり7310円、一人当たり6110円の引き上げとなる。モデル世帯の保険料は。

**答** 夫婦と小学生1人、給与収入353万円のケースでは、当初予算ベースで令和6年度は32万9000円、令和7年度は34万2200円となる。

**問** 県は令和11年度に県内市町の保険料を同じ水準に統一していく方針である。令和11年度に伊勢市の1世帯当たり保険料はどのようになるか。

**答** 令和6年9月の県の試算によると、37万7648円になる。

**問** 令和7年度の予算ベースの保険料に比べて3万5448円もの上昇になる。家計にとっては急激な負担増となる。市として緩和していく考えはないか。

**答** これまでも行ってきたように、国保財政調整基金を取り崩して保険料の上昇抑制に努めたい。



**問** 負担が重い子育て世帯の保険料軽減策として、世帯の人数に応じてかかる均等割の減免、均等割相当額の給付等、市独自の取り組みが必要ではないか。子どもの均等割を実質ゼロにしている他市の例もある。

**答** 子育て世帯への負担軽減として、令和7年9月から、こども医療費の助成期間を18歳到達後の年度末までに拡大していく。また、他市の状況も注視していきたい。

**水道水の安全・安心確保について**

**問** 有機フッ素化合物（PFAS）の検出値の推移についてどのような認識か。

**答** 小俣配水場系統の数値については今後も注視する必要がある。現行の頻度で検査を継続する。

一般質問

※グリーンスローモビリティ…時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス。

## 広報広聴検討分科会が先進地視察を実施しました

**視察日** 令和7年2月3日（月）～4日（火）

### 視察先及び内容

#### ○愛知県安城市「議会だよりについて」

- ・議会全般に関する情報を市民に分かりやすく伝えることを基本方針として、各会派の代表者で構成される市議会だより編集委員会により、議会だよりの編集を行っています。
- ・令和元年には議会だより表紙の作成を市内の高校生に依頼する取り組みを始め、現在も続く特色ある取り組みとなっています。



#### ○静岡県湖西市「高校生との意見交換会について」

- ・市制施行50周年記念事業の一環として、高校生との意見交換会を令和3年度に実施し、その取り組みが全国市議会議長会「地方議会が進める主権者教育事例集」に掲載されています。
- ・高校生との意見交換会へと形を変えて例年実施してきており、令和6年度においては、高校側から意見交換したいテーマを提示、内容を議員へ共有し、テーマを確定したうえで、意見交換会を実施しています。



伊勢市議会動画配信 検索

※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。

なお、伊勢市議会のホームページでYouTubeを利用した動画配信も行っています。インターネット環境があれば、時間を気にせず視聴していただくことができますのでご利用ください。

本会議、予算・決算特別委員会（設置された場合）の模様を会議のあった日の翌日午後2時と7時からの2回、また定例会終了後の翌々日午後8時から再放送をケーブルテレビの伊勢市行政チャンネルで放映します。

議 会 放 映

各 種 ご 案 内



6月定例会は、  
**6月16日～7月2日**  
の予定です。

日程等は、開会1週間前からケーブルテレビ、伊勢市議会ホームページでご案内します。

3月定例会会議録  
3月定例会の詳細は、「3月議会の会議録」をご覧ください。  
会議録は、議会事務局、各総合支所、伊勢図書館、小俣図書館へ6月下旬に設置の予定です。  
また、伊勢市議会ホームページでも公開します。

# 表紙の題字は

市内小学校5年生の方々に応募いただいた作品の中から、今回は河北さんの「いせ」を採用しました。

※令和6年12月号から、「市内小学校の5年生」を対象に募集しています。



## 題字を書いた時の感想

私は習字を1年生から習っていて、選ばれたら嬉しいなと思いながら書きました。

(小学校5年生の時に書いたものです)

有緝小学校6年 かわきた河北 りりか莉々加

# 市議会と市民との意見交換会を実施

市民に開かれた議会を目指し、市民の皆さまから意見を聴き、市政に反映するため、「市議会と市民との意見交換会」を令和7年1月29日(水)に実施しました。

当日の記録



### 概要

令和6年度は、伊勢市総連合自治会役員の方々と市政や議会、地域の課題等について意見交換を行いました。

いただいたご意見を参考に、今後の議会運営や市政に反映していきたいと考えています。



意見交換会

### 問い合わせ先

伊勢市議会事務局（本館3階）  
〒516-8601  
伊勢市岩渕1丁目7番29号  
☎ 0596-21-5630  
FAX 0596-21-5631  
✉ gikai@city.ise.mie.jp

### 編集

議会のあり方調査特別委員会 広報広聴検討分科会

会 長 上村 和生 委 員 井村 貴志  
副 会 長 久保 真 野崎 隆太  
野口 佳子  
品川 幸久  
藤原 清史